

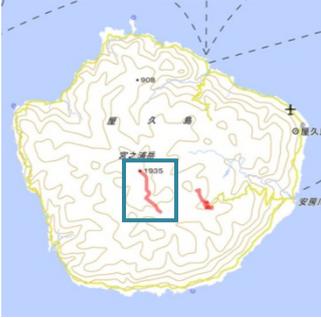
屋久島の中心にそびえる 九州最高峰

みやのうらだけ
宮之浦岳

1936m

- 距離：16km（往復）
- 歩行時間：10時間（往復）

[*印の写真提供：
屋久島ガイドオフィス山岳太郎]



※すべての地図は、国土地理院の電子地形図を加工して作成したものです。

〈近くにはこんな山も〉

くろみだけ
▲黒味岳 (1,831m)

・美しい水の流れる淀川
や高層湿原の花之江河
など、コース上に見どころ
は多数。黒味岳を經由
し宮之浦岳を目指すこ
ともできる。

女性的な山容をもつ、日本百名山の100番目の山である。

山頂からの眺めは屋久島一であり、晴天時には、北に大隅半島、東に種子島、南にトカラ列島、西に口永良部島などの大パノラマが広がる。

6月上旬のシーズンには、淡い紅白色のヤクシマシャクナゲの群生も美しい。

山頂には、島人の山岳信仰の拠り所である、一品法寿大権現（彦火々出見尊）が祀られている。

*登山道：

- ・自然石や木道などにより整備された登山道あり。山頂へのルートはいくつかあるが、日帰りができるのは淀川登山口からのコースのみ。

*注意点／アドバイス：

- ・登山の際は登山届けの提出が必須。
- ・雨具、携帯トイレは必需品（携帯トイレブースあり）。
- ・淀川登山口、淀川避難小屋に公衆トイレあり。

*登山口までのアクセス：

- ・路線バス利用の場合：「紀元杉」下車。バス停から淀川登山口までは徒歩1.6km、約40分。
- ・レンタカー利用の場合：淀川登山口駐車スペース数台あり。
- ・予約タクシー利用可。

*関連行事・イベント：

- ・伝統行事「岳参り」（山岳信仰の一つで、約500年前から伝わる集落行事）

*周辺情報：

- ・一帯は、ユネスコエコパーク核心地域、国指定特別天然記念物屋久島スギ原始林である。
- ・登山適期は、3月～11月（年によって変化）。
- ・ガイド可能（屋久島公認ガイドなど）。

※自然公園法の順守をお願いします。

■島のプロフィール

九州最高峰、1,936mの宮之浦岳を擁す「洋上アルプス」。屋久杉原生林が有名。日本初の世界自然遺産登録地。

<周辺位置図>



◆ 「しま山 100 選」とは

(公財) 日本離島センターでは、海に囲まれた島の山々の個性や魅力にスポットをあて、全国の島々を対象に、「しま山 100 選」を選定しました。「しま山」を通じて、訪れる人にも、島の人にも、島の魅力を再発見してもらい、交流の促進につなげていくことがねらいです。

そもそも島とは、海の底から立ち上がった山であり、その姿は高山のような雄大さがありますが、海拔にすれば 1,000 メートル以上のしま山は少なく、体力をあまり気にせずに頂を極める満足感が得られ、一年を通じて楽しめる山が多いことが魅力です。草花や生きもの、地形や地質、全方位のパノラマや多島美、史跡など、しま山ならではの特別な宝物にも出会えるかもしれません。

海を渡ると、そこは島時間。日常からちょっと離れて、島旅・山旅にでかけてみましょう。山から島を眺めれば、島の形や人々のくらしの場、島を囲む美しい海や砂浜、遠くの島々まで見渡すことができ、その島をもっと身近に、もっと好きになれるはずです。



「しま山」登山は、情報集めから

本シートは、各山の魅力をまとめることで、まずは「しま山」や島に興味を持ってもらうことを目的として作成したものです。「しま山」に行くことが決まったら、より詳細な情報を集め、登山計画を立てましょう。

島旅は、季節や天候によって行程などに影響の出やすいものです。事前に、インターネットやガイドブックなどで最新情報を確認するとともに、観光案内所や宿の方などに相談してみるのも、おすすめです。